

「ギアチェンジだ」と決意を固める後援会  
員らと畠山候補（前列中央）＝1日、札幌市



# 地方選・参院選躍進へ

## 党労働者後援会が決起集会

札幌

### みんなで「ギアチェンジ」

統一地方選まで4カ月に迫った1日、日本共産党全道労働者後援会は「地方選・参院選勝利！決起集会」を札幌市で開きました。青年からベテランまでの労働者が集まり、参院北海道選挙区の畠山和也候補（前衆院議員）、小室正範札幌市議候補（道労連元事務局長）を交えて、市民と野党の本気の共闘を進める日本共産党の躍進へたたかう体制づく

りへギアチェンジしよう」と決意を交わし合いました。

畠山氏は、被災者に寄り添って活動を続ける清田区の吉岡弘子市議候補の奮闘を紹介。「国民の苦難あるところ日本共産党あり」の

立党の精神を発揮し、安倍政権打倒へ全力を挙げると述べました。

小室氏は、札幌市北区で佐野弘美道議の再選と市議2議席を獲得し、「参院選勝利へハトンをつなぎたい。たたかいは待ったなしです」と訴えました。労組役員となったばかりの若い労働者が立ち、「自分たちがバトンを受け取りたい」と力強く表明しました。